

医療機器ものづくりの視点から 健康分野における実証試験・エビデンス構築を考える

創薬や医療機器（いわゆるメディカル分野）における“ものづくり”は、法規制の下、定量的、定性的な検証試験によるエビデンスの構築が必要です。

一方、健康分野（あるいはヘルスケア分野やウェルネス分野とも言われる）における“ものづくり”や“サービス開発”においては、エビデンス構築に関する明確な制度やガイドラインがあるわけでもなく、参入企業が大学や研究機関と独自に実証モデルを組み立て、エビデンス（と称する）構築に取り組んでいるのが実状です。

今回は、医療機器分野におけるものづくり支援で第一線を歩んでいる方の目線から、健康分野における実証試験やエビデンス構築のあり方について考察をいただき、みんなで考えてみたいと思います。

■プログラム

(15:00~15:40)

医療機器ものづくりの視点から健康分野における実証試験・エビデンス構築を考える

清水 美雪 氏 (株式会社メディカルラボパートナーズ 代表取締役/医学博士)

(15:40~16:00)

みんなでミニセッション ～健康分野における実証試験とエビデンス構築～

- ◇進行
卯津羅泰生 (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 事業化グループ 連携促進コーディネーター)
- ◇コアパース
清水美雪 氏 (株式会社メディカルラボパートナーズ 代表取締役/医学博士)

【講師紹介：清水美雪】

千葉大学大学院自然科学研究科卒、多摩大学大学院経営情報学卒、医学博士、経営情報学修士(MBA)。元テモ株式会社 主任研究員。17年間、研究開発部門にて医療機器開発を担当。新規事業開発部門の部門長として、事業戦略の立案を行う傍ら、開発者の育成、また、自らも開発者として、製品開発を行う。途中、東京大学医学部付属病院にて、一年間、医師たちと共に基礎研究を行う経験も持つ。

【日程】 11月14日(水) 15:00~16:00

【場所】 iKAfE (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点)
兵庫県神戸市中央区雲井通5-3-1
サンパル7階 [JR三ノ宮駅、東口徒歩3分]

【参加費】 無料

定員:30名

(注)事前申込制定員になりしだい締め切らせていただきます。

■主催
健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス

■お問い合わせ & お申込み先 ★メールでお願いいたします。

※なお、メールには、御氏名、御所属、御連絡先電話番号を必ずご記入ください。
健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点 iKAfE 卯津羅(ウツラ)
E-Mail: rc-ikafe-info@ml.riken.jp

